

大きく受けた1年

熱供給センター建設など大型事業を実現！

令和2年度 決算



9月9日から開催された決算審査特別委員会で、令和2年度一般会計、4特別会計の決算を審議。新型コロナウイルスの影響により当初予算が大幅に変更となる中、特に効果のあった事業をご紹介します。

算
イント！
効果を
める！

注目ポイント①

人口増に効果あり！

定住促進対策事業（決算額：6213万6521円）

令和2年市町村別人口 12月31日現在

市町名	社会 増減	自然 増減	その 他	総計		人口
				増減	率	
新十津川町	84	-68	0	16	0.2%	6,548
滝川市	-252	-363	18	-597	-1.5%	39,264
砂川市	-120	-227	4	-343	-2.0%	16,505
芦別市	-192	-241	3	-430	-3.4%	12,774
赤平市	-59	-204	-1	-264	-2.7%	9,642
奈井江町	-35	-66	1	-100	-1.9%	5,235
歌志内市	-50	-61	0	-111	-3.5%	3,019
上砂川町	-15	-58	0	-73	-2.5%	2,801
浦臼町	-13	-23	0	-36	-2.0%	1,749
雨竜町	-23	-41	-1	-65	-2.8%	2,258

効果

☆空知管内では唯一の人口推移が社会増減、自然増減合わせて16人の増！

その結果

住宅の新築に130万円から180万円の助成。中古住宅取得に50万円から80万円の助成。申請者の親が町内在住の場合には20万円加算。さらに中学生以下のお子さんには一人につき15万円の商品券を交付。

- ・新築で33件、中古4件 計37件に助成
- ・定住者131人のうち転入者が62人

注目ポイント②

スマート農業「新十津川モデル」 構築に効果あり！

次世代農業推進支援事業（決算額：4117万3000円）



効果

☆農作業の省力化、高品位米率向上による販売額向上の効果達成！
☆スマート農業機械の普及率、全道1位達成！

その結果

- ・2年間の実証結果をまとめ、その成果に注目を集めた。
- ・農業散布用ドローン6台
- ・GPS直進アシスト機能付き田植機32台に補助

令和元年度から取り組んだスマート農業の開発・実証プロジェクトで家族経営型スマート農業の実証を実施。そのほか、農地の大区画化と労働力の省力化を図るため、農業散布用ドローンとGPS直進アシスト機能付き田植機購入費への補助を実施。

注目ポイントの
政策の
確か

注目ポイント③

臨時交付金の有効活用に効果あり！

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

（決算額：2億6832万5052円）



効果

☆町内各所における感染対策に向けた環境を整備！
☆経済対策により商工業者の経営維持の確保！
☆ICT環境の整備の促進！

その結果

- ・2億6832万5052円の事業に2億3696万9000円の交付金を活用。

新型コロナウイルス感染症により、開町130年の記念すべき節目の事業に大きな影響が出る中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して多くの事業を実施。